



3. 研究に使用した尺度一覧

資料1 認知評価尺度 Cognitive Performance

1 CPS 算出のためのアセスメント項目

短期記憶

短期記憶に問題ない

(5分前のことが思い出せる、あるいはそのように見える)

0. 問題ない 1. 問題あり

日常の意思決定を行うための認知能力

どの程度自分の判断でその日の行動をうまくなしとげるか

(たとえば 起床や食事すべき時間分かる、衣服を選ぶことができる、どんな活動をするかわかる)

0. 自立: 首尾一貫して理こまな判断ができる

1. 限定的な自立: 新しい事態に直面したときにのみくらかの困難がある

2. 軽度の障害: 特別な状況において、判断力が弱く、合図や見守りが必要である

3. 中程度の障害: 常に判断力が弱く、合図や見守りが必要である

4. 重度の障害: 判断できないか、まれにしか判断できない

自分を理解させることができる (伝達能力)

どんな方法で表現してもよい

0. 理解させることができる: 容易に考えを表現できる

1. 通常は理解させることができる: 十分に時間が与えられていないと、言葉を思い出したり、考えをまとめるのが困難 本人の考えを引き出す必要あり

2. しばしば理解させることができる: 言葉を思い出したり、考えをまとめるのが困難 本人の考えを引き出す必要がある

3. 時々理解させることができる: その能力は具体的な欲求に限られる

4. ほとんどまたはまったく理解させることができない

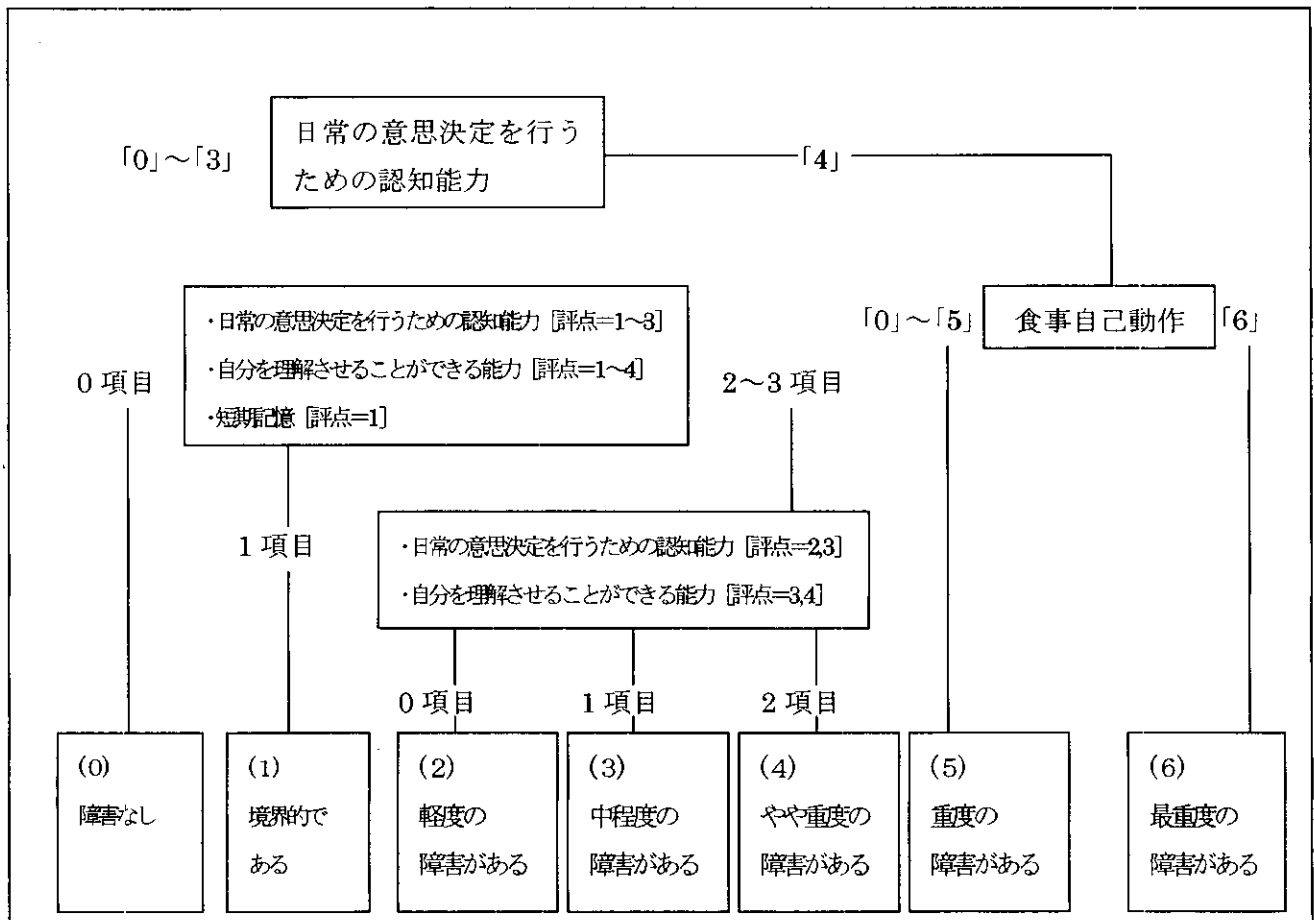
食事の自己動作

過去3日間こみられた食事の動作についてそれぞれこめるすべての状況を考慮して評価する。自立して活動している場合も他者の励ましや観察・誘導の有無を特に留意

0. 自立 1. 準備のみ 2. 観察 3. 部分的な援助

4. 広範な援助 5. 最大の援助 6. 全面依存

2. MDS-2. 1のCPS分類図



資料2 ADL ロングスケール

1. ADL 得点の算出方法：

MDS-HC の下記の7項目について記入された点を、0, 1=0、2=1、3=2、4、5=3、6、8=4と置き換えたときの合計点（0点～28点に分布）

2. ADL ロングスケールのアセスメント項目一覧

過去3日間に見られた食事や着衣等の日常動作について、それぞれにおけるすべての状況を考慮して評価する。（自立して活動している場合も他者の励ましや観察・誘導の有無に特に留意）

- 0. 自立
- 1. 準備のみ
- 2. 観察
- 3. 部分的な援助
- 4. 広範な援助
- 5. 最大の援助
- 6. 全面依存
- 8. 動作は3日間の間に一度もなかった

ベッド上の可能性	横になった状態からどのように動くか、寝返りをうったり、起き上がったたり、ベッド上の身体の位置を調整する	
移乗	ベッドからどのように、いすや車いすに座ったり、立ち上がるか（浴槽や便座への移乗は除く）	
家の中の移動	どのように家の中（階段を除く）を移動するか（車いすなら、車いすに移乗したあと）	
上半身の更衣	どのように上半身の衣類（普段着や下着）を着たり、脱いだりするか。装具・矯正具やファスナー、セーターなどを含む	
食事	飲んだり、食べたりする（経管栄養を含む）	
トイレの利用	トイレ（ポータブルトイレ、便器や採尿器を含む）を使用する：便器への移乗、排泄後の始末、おむつの替え、人工肛門またはカテーテルの管理、衣服の整理を含む	
個人衛生	髪をとかす、歯を磨く、ひげを剃る、化粧する、顔や手を洗う（入浴、シャワーを除く）	

資料3 問題行動尺度 (Dementia Behavior Disturbance Scale(以下 DBD))

1: 得点の算出方法

痴呆患者によく認められる行動異常についての28の質問項目から構成され、質問前1週間における各行動異常の出現頻度を5段階で回答する。0点から4点の点数を合計し、0点から最高で112点に分布し、得点が高ければ、異常行動の出現頻度が高いことが示される。

2: 質問表

あなたが介護なさっている高齢者の方に以下のような行動異常がどのくらいの頻度みられるかの当てはまる番号に○をつけてください。

	全 く な い	ほ と ん ど な い	と き ど き あ る	よ く あ る	常 に あ る
1: 同じ事を何度も何度も聞く	0	1	2	3	4
2: よく物をなくしたり、置き場所を間違えたり隠したりする	0	1	2	3	4
3: 日常的な物事に関心を示さない	0	1	2	3	4
4: 特別な理由がないのに夜中に起きだす	0	1	2	3	4
5: 根拠なしに人に言いがかりをつける	0	1	2	3	4
6: 昼間、寝てばかりいる	0	1	2	3	4
7: やたらに歩き回る	0	1	2	3	4
8: 同じ動作をいつまでも繰り返す	0	1	2	3	4
9: 口汚くののしる	0	1	2	3	4
10: 場違いあるいは季節に合わない不適切な服装をする	0	1	2	3	4
11: 不適切に泣いたり笑ったりする	0	1	2	3	4
12: 世話をされるのを拒否する	0	1	2	3	4
13: 明らかな理由なしに物を貯め込む	0	1	2	3	4
14: 落ち着きなくあるいは興奮してやたらに手足を動かす	0	1	2	3	4
15: 引出しや筆筒の中身をみんな出してしまう	0	1	2	3	4
16: 夜中に家の中を歩き回る	0	1	2	3	4
17: 家の外へ出て行ってしまう	0	1	2	3	4
18: 食事を拒否する	0	1	2	3	4
19: 食べ過ぎる	0	1	2	3	4
20: 尿失禁する	0	1	2	3	4
21: 日中、目的なく屋外や屋内を歩き回る	0	1	2	3	4
22: 暴力をふるう (殴る・噛み付く・ひっかく・蹴る・唾を吐きかける)	0	1	2	3	4
23: 理由なく金切り声をあげる	0	1	2	3	4
24: 不適切な性的関係を持つようとする	0	1	2	3	4
25: 陰部を露出する	0	1	2	3	4
26: 衣服や器物を破ったりする	0	1	2	3	4
27: 大便を失禁する	0	1	2	3	4
28: 食物を投げる	0	1	2	3	4

資料4 介護負担感・充実感尺度

1：得点の算出方法

★束縛感制約感得点

(1の回答得点+4の回答得点+7の回答得点+10の回答得点) - 4

→最低0点最高16点到配点

★孤立感得点

(2の回答得点+5の回答得点+8の回答得点+11の回答得点) - 4

→最低0点最高16点到配点

★負担感得点 = 束縛感制約感得点 + 孤立感得点

★充実感得点

(3の回答得点+6の回答得点+9の回答得点+12の回答得点) - 4

→最低0点最高

16点到配点

2：質問表

問

以下のような状況について、現在のあなたはどの程度当てはまるとお思いますか？最もよく当てはまる番号に○をつけてください。

	全く そう 思わ ない	あ ま り そ う 思 わ な い	ど ち ら と も 言 え な い	か な り そ う 思 う	非 常 に そ う 思 う
1. 介護に費用がかかって困る	1	2	3	4	5
2. 介護のことで家族や兄弟に遠慮したり言い争いしたりする	1	2	3	4	5
3. 介護の専門的なことについて相談できる人がいる	1	2	3	4	5
4. 本人のことが気になって熟睡できない	1	2	3	4	5
5. お世話するたびに、本人に嫌がられてつらい	1	2	3	4	5
6. 上手なお世話の方法を工夫したり学んで介護をしている	1	2	3	4	5
7. 介護がいつまで続くのか、先行きが不安だ	1	2	3	4	5
8. 本人の困った行動や性格の変化に振り回される	1	2	3	4	5
9. 介護の経験は人間として、私の成長につながった	1	2	3	4	5
10. 介護に時間が取られて外出や仕事が思うようにできない	1	2	3	4	5
11. 本人が介護サービス利用や通院を嫌がるので困る	1	2	3	4	5
12. 介護は私の役割だと前向きに受け止めている	1	2	3	4	5
13. 介護にうんざりして、落ち込んだり、カッとなったりする	1	2	3	4	5
14. 本人の介護を最後まで続けたい	1	2	3	4	5

介護負担感・充実感に関するアンケート調査

ご協力をお願い

この度、厚生労働省の研究助成を受け、ご利用の居宅介護支援事業所にご協力いただき「家族介護者の負担感・充実感に関する調査」を実施する運びとなりました。

この調査は、介護者であるあなたを対象にしたものです。

このアンケートでは、あなたが介護なさっている高齢者の方の行動や、介護しながら感じているお気持ち、さらには、あなたの健康状況などについてお尋ねします。

記入された内容は統計処理されますので、個人を特定する形で公表することは一切ありません。またご担当のケアマネジャーや医師などに内容をお知らせすることもありません。

ご回答後は、本紙を返信用封筒に入れて、投函してください。お忙しいところ恐縮ですが、本紙を受けとられてから1週間以内にご投函ください。

調査結果は、今後の介護サービスのあり方等に活用させていただきますので、何卒ご協力いただきますようお願い申し上げます。なお、ご協力いただける場合には、同意書に、署名をお願いいたします。

慶應義塾大学医学部・教授 池上直己

調査に関する質問・お問い合わせ先：

慶應義塾大学大学院医学研究科

調査担当：橋本栄里子

TEL 03-3453-4521（内線 63739）

FAX 03-3225-4828

番号

聞き取り調査（ ）

まず、あなた自身についてお伺いします。

問1 あなたの性別は？

1：男性

2：女性

問2 あなたの年齢は？

_____歳

問3 あなたの就業状況は？

1：就業している（自営業・パートも含む）

2：就業していない

問4 あなたからみた介護を受けている方との続柄は？

1：配偶者（夫・妻）

2：自分の親（父親・母親）

3：配偶者の親（舅・姑）

4：その他

（ ）

問5 あなたが介護を受けている方の介護を始めてから、どのくらいの期間となりましたか？

約_____年_____ヶ月

問6 あなたが介護を受けている方との同居（同敷地内・2世帯住宅を含む）を始めたのはいつですか？

1：介護が必要になる前から

2：介護が必要になった後から

問7 あなたの家族は何人家族ですか？（あなたや介護を受けている方含めて）

_____人家族

次に、介護を受けている方（本人）の状態についてお伺いします。

問8 介護を受けている方について、 この1週間のそれぞれ行動の頻度はどの程度ですか？ (すべての項目が「全くない」場合もあると思いますが、 その場合にも、ご面倒ですが、すべて1に回答してください)	全 く な い	ほ と ん ど な い	と き ど き あ る	よ く あ る	常 に あ る
1: 同じ事を何度も何度も聞く	1	2	3	4	5
2: よく物をなくしたり、置き場所を間違えたり隠したりする	1	2	3	4	5
3: 日常的な物事に関心を示さない	1	2	3	4	5
4: 特別な理由がないのに夜中に起きだす	1	2	3	4	5
5: 根拠なしに人に言いがかりをつける	1	2	3	4	5
6: 昼間、寝てばかりいる	1	2	3	4	5
7: やたらに歩き回る	1	2	3	4	5
8: 同じ動作をいつまでも繰り返す	1	2	3	4	5
9: 口汚くののしる	1	2	3	4	5
10: 場違いあるいは季節に合わない不適切な服装をする	1	2	3	4	5
11: 不適切に泣いたり笑ったりする	1	2	3	4	5
12: 世話をされるのを拒否する	1	2	3	4	5
13: 明らかな理由なしに物を貯め込む	1	2	3	4	5
14: 落ち着きなくあるいは興奮してやたらに手足を動かす	1	2	3	4	5
15: 引出しや筆筒の中身をみんな出してしまう	1	2	3	4	5
16: 夜中に家の中を歩き回る	1	2	3	4	5
17: 家の外へ出て行ってしまう	1	2	3	4	5
18: 食事を拒否する	1	2	3	4	5
19: 食べ過ぎる	1	2	3	4	5
20: 尿失禁する	1	2	3	4	5
21: 日中、目的なく屋外や屋内を歩き回る	1	2	3	4	5
22: 暴力をふるう (殴る・噛み付く・ひっかく・蹴る・唾を吐きかける)	1	2	3	4	5
23: 理由なく金切り声をあげる	1	2	3	4	5
24: 不適切な性的関係を持つととする	1	2	3	4	5
25: 陰部を露出する	1	2	3	4	5
26: 衣服や器物を破ったりする	1	2	3	4	5
27: 大便を失禁する	1	2	3	4	5
28: 食物を投げる	1	2	3	4	5

次に、介護に対する現在のあなたのお気持ちについてお伺いします。問9と問10は同じような質問が続きます。ご面倒ですが、ご回答お願いいたします。

問9

以下のような状況について、現在、あなたはどの程度、そう思いますか？
右の5段階の番号に従って数字に○をつけてください。

	全く そう 思わ ない	あ ま り そ う 思 わ な い	ど ち ら と も 言 え な い	か な り そ う 思 う	非 常 に そ う 思 う
1. 介護に費用がかかって困る	1	2	3	4	5
2. 本人のことが気になって熟睡できない	1	2	3	4	5
3. 介護がいつまで続くのか、先行きが不安だ	1	2	3	4	5
4. 介護に時間が取られて外出や仕事が思うようにできない	1	2	3	4	5
5. 介護にうんざりして、落ち込んだり、カッとなったりする	1	2	3	4	5
6. 介護のことで家族や兄弟に遠慮したり言い争いしたりする	1	2	3	4	5
7. お世話するたびに、本人に嫌がられてつらい	1	2	3	4	5
8. 本人の困った行動や性格の変化に振り回される	1	2	3	4	5
9. 本人の昔の姿が目につかび、今の本人の姿が信じられない	1	2	3	4	5
10. 本人が介護サービス利用や通院を嫌がるので困る	1	2	3	4	5
11. 介護サービスを利用すると、自分を責める気持ちになる	1	2	3	4	5
12. 介護の専門的なことについて相談できる人がいる	1	2	3	4	5
13. 上手なお世話の方法を工夫したり学んで介護をしている	1	2	3	4	5
14. 介護の経験は人間として、私の成長につながった	1	2	3	4	5
15. 本人から感謝やねぎらいをいわれてうれしい	1	2	3	4	5
16. 介護について家族や兄弟が協力的なので助かる	1	2	3	4	5
17. 介護は私の役割だと前向きに受け止めている	1	2	3	4	5
18. 本人の介護を最後まで続けたい	1	2	3	4	5

問 10

各質問について、あなたの気持ちに最も当てはまると
思う番号に○をつけてください。

	思 わ な い	た ま に 思 う	時 々 思 う	よ く 思 う	い つ も 思 う
1:本人は、必要以上に世話を求めてくると思いますか	1	2	3	4	5
2:介護のために自分の時間が十分にとれないと思いますか	1	2	3	4	5
3:介護のほかに家事や仕事などもこなしていかなければ ならず「ストレスだな」と思うことがありますか	1	2	3	4	5
4:本人の行動に対して、困ってしまうと思うことが ありますか	1	2	3	4	5
5:本人のそばにいると腹がたつことがありますか	1	2	3	4	5
6:介護があるので家族や友人と付き合いづらくなっている と思いますか。	1	2	3	4	5
7:本人が将来どうなるのか不安になることがありますか	1	2	3	4	5
8:本人はあなたを頼っていると思いますか	1	2	3	4	5
9:本人のそばにいると気が休まらないと思いますか	1	2	3	4	5
10:介護のために体調を崩したと思ったことがありますか	1	2	3	4	5
11:介護があるので自分のプライバシーを保つことができない と思いますか	1	2	3	4	5
12:介護があるので自分の社会参加の機会が減ったと思う ことがありますか	1	2	3	4	5
13:本人が家にいるので、友達を自宅によびたくても よべないと思ったことがありますか	1	2	3	4	5
14:本人は「あなただけが頼り」というふうに見えますか	1	2	3	4	5
15:今の暮らしを考えれば介護にかかる金銭的な余裕がない と思うことがありますか	1	2	3	4	5
16:介護にこれ以上の時間は割けないと思うことがありますか	1	2	3	4	5
17:介護が始まって以来、自分の思いどおりの生活ができ なくなったと思うことがありますか	1	2	3	4	5
18:介護をだれかに任せてしまいたいと思うことがありますか	1	2	3	4	5

続き

	思わない	たまに思う	時々思う	よく思う	いつも思う
19:本人に対して、どうしていいかわからないと思うことがありますか	1	2	3	4	5
20:自分は今以上にもっと頑張って介護するべきだと思うことがありますか	1	2	3	4	5
21:本当は自分をもっとうまく介護できるのになあと思うことがありますか	1	2	3	4	5

問 11 全体を通してみると、介護するということはどれくらい自分の負担になっていると思いますか？

- 1 : まったく負担でない
- 2 : 多少負担に思う
- 3 : 世間なみの負担と思う
- 4 : かなり負担だと思う
- 5 : 非常に大きな負担である

問 12 あなたの介護に対する思い（負担に感じることや介護してよかったと思うことなど）を自由にお書きください。

最後に、あなた自身の健康状態をお伺いします。

問 13 以下の 1～5 の項目について、あなたの今日の健康状態を最も良く表しているものに、ひとつずつに○をつけてください。

13-1 移動の程度

- 1 : 私は歩き回るのに問題ない
- 2 : 私は歩き回るのにいくらか問題ある
- 3 : 私はベット（床）に寝たきりである

13-2 身の回りの管理

- 1 : 私は身の回りの管理に問題ない
- 2 : 私は洗面や着替えを自分でするのにいくらか問題ある
- 3 : 私は洗面や着替えを自分でできない

13-3 ふだんの活動 (例：仕事、勉強、家事、余暇活動)

- 1 : 私はふだんの活動を行うのに問題ない
- 2 : 私はふだんの活動を行うのにいくらか問題ある
- 3 : 私はふだんの活動を行うことができない

13-4 痛み/不快感

- 1 : 私は痛みや不快感がない
- 2 : 私は中程度の痛みや不快感がある
- 3 : 私はひどい痛みや不快感がある

13-5 不安/ふさぎ込み

- 1 : 私は不安でもふさぎこんでもいない
- 2 : 私は中程度に不安あるいはふさぎ込んでいる
- 3 : 私はひどく不安あるいはふさぎ込んでいる

問 14 最近の状態についてお尋ねします。(以下の各文章の続きとして、4つの選択肢の中で最近の気持ちの状態に最も近い数字に○をつけてください。)

1 何かをする時いつもより集中して	<ul style="list-style-type: none"> 1 できた 2 いつもと変わらなかった 3 いつもよりできなかった 4 まったくできなかった
2 心配ごとがあつて、よく眠れないようなことは	<ul style="list-style-type: none"> 1 まったくなかった 2 あまりなかった 3 あつた 4 たびたびあつた

3	いつもより自分のしていることに 生きがいを感じる事が	1 あった 2 いつもと変わらなかった 3 なかった 4 まったくなかった
4	いつもより容易に物ごとを決める事が	1 あった 2 いつもと変わらなかった 3 なかった 4 まったくなかった
5	いつもよりストレスを感じたことが	1 まったくなかった 2 あまりなかった 3 あった 4 たびたびあった
6	問題を解決できなくて困ったことが	1 まったくなかった 2 あまりなかった 3 あった 4 たびたびあった
7	いつもより日常生活を楽しく送ることが	1 できた 2 いつもと変わらなかった 3 できなかった 4 まったくできなかった
8	いつもより問題があった時に積極的に解決 しようとする事が	1 できた 2 いつもと変わらなかった 3 できなかった 4 まったくできなかった
9	いつもより気が重くて、憂うつになることは	1 まったくなかった 2 いつも変わらなかった 3 あった 4 たびたびあった
10	自信を失ったことは	1 まったくなかった 2 あまりなかった 3 あった 4 たびたびあった
11	自分は役に立たない人間だと考えたことは	1 まったくなかった 2 あまりなかった 3 あった 4 たびたびあった
12	一般的にみて、しあわせといつもより感じたことは	1 たびたびあった 2 あった 3 なかった 4 まったくなかった

最後までご回答いただきましてありがとうございました。
返信用封筒に入れて、ポストに投函してください。

ケアマネジャー記入票

調査票番号

<<当該利用者の状況>>

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

1：事業所における利用者ID

(右寄せで記入)

2：施設入所の手続きをし、待機している (どちらかに○)

はい いいえ

3：日常生活自立度 (寝たきり度) (JABC) (認定審査会資料から転記・1つに○)

J A B C 不明

4：痴呆性老人の日常生活自立度 (痴呆度) (認定審査会資料から転記・1つに○)

正常 I IIa IIb IIIa IIIb IV M 不明

5：利用者の世帯類型は下記のどれにあたりますか？

(MDS-HC 相談受付表・その他資料などを参考に・1つに○)

- 1 配偶者のみ同居の世帯 (高齢者2人暮らし世帯)
- 2 結婚していない子供と同居している世帯 (配偶者のいない娘や息子と同居世帯)
- 3 結婚している息子夫婦と二世帯同居 (息子と嫁の家族と同居している世帯)
- 4 結婚している娘夫婦と二世帯同居 (娘と婿の家族と同居している世帯)
- 5 その他 (具体的に _____)
- 6 よく把握していない・わからない

<<介護者状況>>

6：現在の介護に費やすおおよその時間 (MDS-HC 相談受付表などを参考に)

平日 (月～金) の1日当たりの平均時間 () 時間

休日や祝日の1日当たりの平均時間 () 時間

7：ケアマネジャーとしての

当該利用者の介護者の介護状況評価

	全く当てはまらない	あまり当てはまらない	どちらとも言えない	まあ当てはまる	非常に当てはまる
1 介護サービスの自己負担額の経済的負担が大きい	1	2	3	4	5
2 介護サービス以外の生活費の経済的負担が大きい	1	2	3	4	5
3 不眠や疲れなどの身体的負担が大きい	1	2	3	4	5
4 将来への不安やイライラなどの精神的負担が大きい	1	2	3	4	5
5 ケアマネジャーや介護職員に介護についてよく相談をする	1	2	3	4	5
6 介護者と本人との人間関係は良好のようである	1	2	3	4	5
7 介護知識や技術に関心を持ち、前向きに介護に取り組んでいる	1	2	3	4	5
8 総合的に判断して、介護者の介護負担は大きい	1	2	3	4	5